

よくある質問 (R8年2月版)

北谷町都市計画課

目 次

1. 記入方法	1
2. 審査表	1、2、3
3. 技術職員名簿	4
4. 経営事項審査	4
5. 労働保険	4
6. 社会保険	4
7. 建設業労働災害防止協会	4、5
8. 建設業退職金共済	5
9. 国税及び県税、市町村税	5
10. 委任状	5
11. その他	5、6

1. 記入方法

質問① 提出書類は手書きでもよいでしょうか。

回答① 手書きの場合、誤読が生じるおそれがあるため、パソコン上で入力し、専用フォームを利用して、エクセルデータでご提出ください。審査表は、各記入欄にコメントを付しておりますので、記入時にご確認ください。

2. 審査表

質問① 審査表の「市町村名」の項目について、沖縄県外の業者の場合の書き方を教えてください。

回答① 沖縄県外に本社を置く業者の場合は次のようにご記入ください。
・ 県内に委任先がない場合：「県外」と記入
・ 県内に委任先がある場合：委任先の市町村名を記入し、()書きで県外と記入
記入例：北谷町（県外）

質問② 審査表の「市町村名」の項目について、沖縄県内に本社を置く業者であるが北谷町に委任先がある場合の書き方を教えてください。

回答② 「北谷町（県内）」とご記入ください。

質問③ 「令和5・6年度受付番号」がわかりません。

回答③ 令和5・6年度の名簿（PDF形式）を公開しておりますので、令和5・6年度の登録業者であればそちらをご確認ください。キーワード検索「Ctrl+F」機能を使用すると便利です。また、令和5・6年度に申請したが、名簿で受付番号が確認できない場合は、メールでお問い合わせください。

※1 コンサルと工事両方に登録した業者は受付番号が2つあります。

※2 令和5・6年度に登録が無い業者は「新規」と記入します。

質問④ 審査表の職員の資格数を記入する欄について、同一の職員が資格を複数保有する場合どのように記述するか。

回答④ 職員の保有資格の数については、重複させてご記入ください（資格数）ただし、等級については重複させず、上位の等級にご記入ください。

また、職員の合計人数については、在籍する実際の人数をご記入ください（実人数）。

質問⑤ 審査表の職員の資格数を記入する欄について、県外に本社を置く場合、記入するのは委任先の職員のみでよいか。

- 回答⑤ 本社及び委任先等の職員を合わせて全てご記入ください。
本問に関連して、「技術職員有資格者名簿」及び「免状等の写し」については、以下の通りです。
主事：県外業者は県内委任先の有無に関わらず提出は不要です。
コンサル：県外業者は県内に営業所がある場合のみ提出してください。

—(P4、4.-①に関連)—

質問⑥ 測量及び建設コンサルタント等業務入札参加資格審査表に記された事務員及び事務職員の定義がよくわかりません。

- 回答⑥ 当方の想定では「資格を持たない職員＝（一般）事務員」としております。したがって、資格を保有していない場合は、役職に関わらず「（一般）事務員」と考えております。「事務職員計（人数）」の欄は、資格を保有する事務職員と資格を保有しない事務員を合計した実人数をご記入ください。

質問⑦ 測量及び建設コンサルタント等業務入札参加資格審査表について事務職と技術職を兼務する職員がいる場合どのように記入するか。

- 回答⑦ このような場合は、技術職員の人数に計上してご記入ください。「資格数」は重複可ですが、「人数」については重複不可です。

質問⑧ 審査表の登録希望業種について、経審の審査を受けていれば、実績なしでも申請可能でしょうか。

- 回答⑧ 実績がなくても、建設業許可と経審を受けていれば、登録できます。

質問⑨ 4業種以上の登録を希望する場合はどのように記述すればよいでしょうか。

- 回答⑨ 登録希望業種は、3業種までです。4業種以上の登録は認めておりません。

質問⑩ 「北谷町建設工事入札参加資格審査表」について年間完成工事高は、北谷町へ登録希望の業種のみ記載でよいか。

回答⑩ 経審に完成工事高のある業種は上位3位全て記載が必要です。平均完成工事高の高い順にご記入ください。登録希望業種が平均完工高の上位3位になく、記載できない場合は、当該業種の平均完工高順位、種類、総合評点値(P)、完成工事高(平均)を備考欄にご記入ください。記入例：4 水道施設、(P) 500、(平均) 15,000

質問⑪ 審査表の経審の前年度及び前々年度とは、具体的に何年度のことか。

回答⑪ 以下のとおり記入して下さい。

前年度：審査基準日が令和6年7月1日以降の最新(審査基準日が期限内)のもの。

前々年度：最新の1つ前のもの。

(P4、4.-②)に関連

質問⑫ 審査表の年間完成工事高の県ランク記入欄ですが、前々年度及び前年度とは、具体的に何年度のことか。

回答⑫ 前々年度は令和4年度、前年度は令和6年度のことです。

質問⑬ 審査表の年間完成工事高の県ランク記入欄ですが、県ランクがない場合は空欄でもよいでしょうか。

回答⑬ お見込のとおりです。

3. 技術職員名簿

質問① 本社が県外の場合、「技術職員有資格者名簿」及び「免状等の写し」の提出は必要か。

回答① 以下のとおりです。

工事：県外業者は県内委任先の有無に関わらず提出は不要です。

コンサル：県外業者は県内に営業所がある場合のみ県内に在籍する技術職員の名簿と免状等の写しが必要です。沖縄県内に委任先がない場合、または県内在籍の技術職員がない場合は提出不要です。

質問② 技術職員有資格者名簿について、沖縄県に提出した申請書内の技術者名簿の写しを添付してよいでしょうか。

回答② お見込みのとおりです。県に提出した名簿の内容に変更がある場合は、北谷町ウェブページから名簿様式をダウンロードしてご使用ください。

4. 経営事項審査

質問① 各種証明書の中で、「経営事項審査結果通知書」で加入が確認できるものは提出しなくてもよいか（建退共など）。

回答① お見込みのとおりです。詳細につきましては、建設工事関係提出書類一覧表をご覧ください。

(P5、8.-①)に関連)

質問② 「経営事項審査結果通知書」は、有効期間内のものを1部提出すればよいか。

回答② 「審査基準日が令和6年7月1日以降の最新の経審」と「最新の1つ前の経審」を各1部ずつ、計2部をご提出ください（写し可）。

5. 労働保険

質問① 労働保険証明書について領収書の写しで対応したいが可能か。

回答① 可能な限り証明書を取得してください（写し可）。やむを得ない場合は、直近の1年分の領収書でも受け付けます。

6. 社会保険

質問① 社会保険料納入確認書について領収書の写しで対応したいが可能か。

回答① 可能な限り確認書を取得してください（写し可）。やむを得ない場合は、直近の1年分の領収書でも受け付けます。

質問② 社会保険の標準報酬決定通知書の写しの添付は必要ですか。

回答② 工事・コンサル共に県内業者のみ提出が必要です。

7. 建設業労働災害防止協会

質問① 建設業労働災害防止協会加入証明書について現在未加入の状態であるが、加入することは必須か。必須の場合、これから加入すること

になるが、加入証明証が期限までに間に合わない場合、加入申請書の写しなどで対応可能か。

回答① 受け付け時点で加入していることが必須となりますので、申請書ではなく証明書の提出が必要です。

8. 建設業退職金共済

質問① 建設業退職金共済事業加入・履行証明書について、経営規模等評価結果通知書・総合評定値通知書に加入「有」と記載されている場合も提出する必要があるのでしょうか。

回答① 経営規模等評価結果通知書・総合評定値通知書で加入が「有」となっている場合は提出不要です。

9. 国税及び県税、市町村税

質問① 「市町村税納税証明書」及び「県税納税証明書」は、委任先の所在地のものを提出すればよいでしょうか。本社の所在地の分も必要でしょうか。

回答① 「県税納税証明書」及び「市町村税納税証明書」は、委任先の所在地の分を提出し、本社は国税納税証明書のみご提出ください。

※ 県外企業で委任先がない場合は、企業所在地の「都道府県税納税証明書」及び「区市町村税納税証明書」を添付すること。

質問② 「県税納税証明書」及び「市町村税納税証明書」は、納税証明書は、2期分の提出でよいのか。

回答② 直前2期分又は、完納証明書をご提出ください。

10. 委任状

質問① 委任状は任意の様式でよいでしょうか。

回答① 委任状の様式は任意です。今回は「様式例」も用意しておりますのでご活用ください。

11. その他

質問①：北谷町の「庁舎等清掃業務及び警備業務委託」や「物品購入等」の指名競争入札参加者資格の受け付けも都市計画課で行っていますか。

回答①：北谷町では、「物品購入等」に係る指名競争入札参加者資格の登録はありませんが、「庁舎等清掃業務及び警備業務委託」については総務課管財係において管理されております。北谷町総務課管財係までお問い合わせください。